

令和6年4月1日

会員の皆さんへ

エチケット・マナー部会

プレーボードのアンケート結果と今後の取扱いについて

1. アンケート結果と一部改善について

- (1) 実施期間 : 令和6年3月1日～22日
- (2) 投票数 : 74名 <2月末の会員数 387名> (19.1%)
- (3) 投票結果 :

A 新方式がよい	29名	(39.2%)
B どちらかといえば新方式	17名	(23.0%)
C どちらでもよい	6名	(8.1%)
D どちらかといえば前方式	7名	(9.4%)
E 前の方式がよい	15名	(20.3%)

(4) 投票の評価

投票率19.1%は、世論調査の場合の必要サンプリング数は1万人に対し、1300人(13%)であり、それを上回るサンプル数となっている。

投票結果は、新方式が、「どちらかといえば」を含めて、62.2%の方が賛成。前の方式は、「どちらかといえば」と「どちらでもよい」を合わせ、37.8%となった。

その結果、新方式が過半数となり、投票結果から新方式を採用する。

(5) アンケートのコメントとその対応

アンケートのコメントの中で、新方式を大きく変えるものでなく、採用できるものは、採用することします。

(6) 改善内容

「コートを選べる」ようにしてほしいという要望があり、採用いたします。

具体的な方式は、別紙を参照してください。

「名札を移動するときに落ちやすい」との指摘があり、磁石の強力なものがあれば変更いたします。

2. 今後の取扱いについて

- (1) 3月31日(日)の理事会で、本内容を審議した結果、承認を得ました。
- (2) 4月1日から、変更点も含め、新方式のプレーボードを実施いたします。
- (3) 本方式は、会員コートが4面の間(来年3月まで)は、継続実施します。会員コートが6面になる来年4月以降は、会員の皆さんの意見を改めて聞いて、新方式の是非を確認(エチケット・マナー部会で審議)した上で、会員の皆さんに方向をお知らせいたします。

以上